

平成29年度活動計画表

新潟市立新潟小学校

1. 平成29年度の研究の目標・テーマ

地域の様々なプロフェッショナルの方々の生き方を学び、地域のために自分たちができることを考え、実際に運営したり、地域の未来について考えたりする活動を通して、地域の伝統・活性化の担い手として、自ら夢を描き、その夢の実現に向けて主体的に行動していこうとする態度を養う。(キャリア教育)

2. 主な活動計画・指導計画等

＜主な学習内容・活動について＞			
6年生 総合的な学習の時間			
「夢のとびら～プロフェッショナルたちから学ぶ～」			
「心躍れば皆同じ～伝統文化の担い手になる～」			
「大好き新潟～未来への提言～」			
月	活動計画	実施教科・学年	助成金使途
5月	・国語「プロフェッショナルたち」の先行学習。 ・「祭り」に関する講師の話から学ぶ。 ①総踊りの先生 ②新潟祭りの先生 ③万代太鼓の師匠	国語6年 総合6年	・講師謝礼 ・ホワイトボード、ペン、イレイサー代
6月	・タンポポ盆踊り大会実行委員始動。 ・「タンポポ盆踊り大会」に向けた話し合いをする。お金をもらい、その金額で、運営方法を話し合い、分担して準備を行う。	総合6年 総合6年	・運営資金 ※うちわ代 折り紙代
7月	・佐渡自然教室に向けて、総踊りの発表練習。 ・地域活性化実行委員始動。 ・「タンポポ盆踊り大会」「新潟祭り民謡流し」に参加。	総合6年 総合6年	
9月	・佐渡自然教室にて総踊り披露。交流した小学校から、鬼太鼓という伝統文化に触れ、歴史や表現方法を学ぶ。 ・「にいがた総おどり祭」に参加。 ・社会科での室町文化の学習と関連付け、④茶道の講師から伝統文化を学ぶ。 ・新潟漆器体験をする。	総合6年 社会6年	
10月	・地域活性化に取り組んでいる⑤イラストレーターさんの講話から学ぶ。 ・⑥新潟中心商店街協同組合の事務局から、古町、本町の歴史や、今地域活性化に向けて取り組んでいること、地域への思いや願い等の講話から学ぶ。 ・障がいのある人たちに焦点を当て、⑦福祉協会の協力を得て、障がい者体験をする。(アイマスク、車いす、お年寄りの視界体験等)	総合6年 総合6年 総合6年	・講師謝礼
11月	・国語「町の幸福論」を先行学習。 ・お年寄り、お店を営む人、お客さん(地域の人) 幼児、障がい者、自分たちにとって住みよい地域とは、どのような地域かを考える。	国語6年 総合6年	
12月	・新潟市への提言づくり。 ・作成した提言を基に、イラストレーターに、地域の未来図を作成していただくよう、子どもが交渉し、お金を支払う。 ・新潟市役所へ「未来の古町・本町提言書」を提出。(地域活性化実行委員)	総合6年 総合6年 総合6年	・イラスト代
1月	・これまで学習してきたことをまとめ、ミュージカルを作り。(ミュージカル実行委員始動) ・⑦演出家からの演技指導。	総合6年	
2月	・県民会館で、一年間の総合学習での学びをミュージカルで発表する。	総合6年	

